

退任のご挨拶



横河電機健康保険組合

前理事長 **高橋 征次**

この度、6月30日をもって、理事長を退任いたしました。在任中は、皆さま方の多大なご支援、ご協力を賜わりまして、健康保険組合の発展に尽くすことができましたことを厚くお礼申し上げます。

さて、2年間の在任中を振り返って見ますと、健康保険法等の大きな改正が2度ありました。1度目は平成14年10月の老人医療費の自己負担分が定率1割（一定以上所得者は2割）に変更され、また、老人保健対象者が70歳から段階的に75歳に引き上げられたことです。この改正を反映してか翌年からの老人医療費が一時的にせよ減少しております。2度目は今年の4月から実施された被保険者の医療費の一部負担が2割から3割に引き上げられ、さらに保険料の計算方法に賞与も含めた総報酬制が導入されたことです。この改正は、事業主ならびに被保険者の皆さまには大きなご負担をお願いする結果となっております。しかしながら2度にわたる健康保険法の改正は、平成20年に予定されている医療保険制度の抜本改革までの一過程に過ぎず、健保財政を好転させる改正とまでは行かないのが現状です。

当健康保険組合におきましては、健全財政を維持すべく事業運営・財政面の改革に取り組み、保健事業の見直しに伴う利用者数の減少著しい保養所の閉鎖の決定、また、健康日本21に連動した『歩け歩け運動』など、実効性のある健康づくり運動の推進などを行ってまいりました。また、現段階では特別大きな予算を必要とする事業計画がないことから本年度は、被保険者の皆様の保険料負担を軽減するため保険料率の引き下げを実施いたしました。微力ではありましたが、これらの諸施策が当健康保険組合の健全財政の堅持、また、皆様の健康の保持増進のお役に立てたならば幸いに存じます。

健康保険組合を取り巻く諸情勢はまだまだ厳しいものがありますが、後任の横河電機株式会社人財総務センター長の小澤正和氏のもと横河電機健康保険組合が一丸となって難局を打破し、益々、発展してゆくことを祈念しております。

最後になりましたが、在任中は格別のご高配とご指導を賜わり厚くお礼申し上げます。皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

役職名	氏名	事業所
互選理事	山岸 重巳	横河電機株式会社
同	森田 昌吾	アジレント・テクノロジー株式会社
同	馬島 薫	ジーイー横河メディカルシステム株式会社
同	斉藤 猛	横河エンジニアリングサービス株式会社
同	功刀 俊秀	横河エレクトロニクス・マニファクチャリング株式会社

役職名	氏名	事業所
互選議員	米島 一太	横河レンタ・リース株式会社
同	村山 祐二	横河情報システムズ株式会社
同	広瀬 長人	横河エレクトロニクス・マニファクチャリング株式会社
同	長瀬 雅治	ジョンソンコントロールズ株式会社
同	郡家 賢治	横河電機株式会社
同	錦戸 太郎	日本ビューレット・パッカード株式会社
同	古屋 智英	アジレント・テクノロジー株式会社
監事	内藤 弘	横河電機株式会社